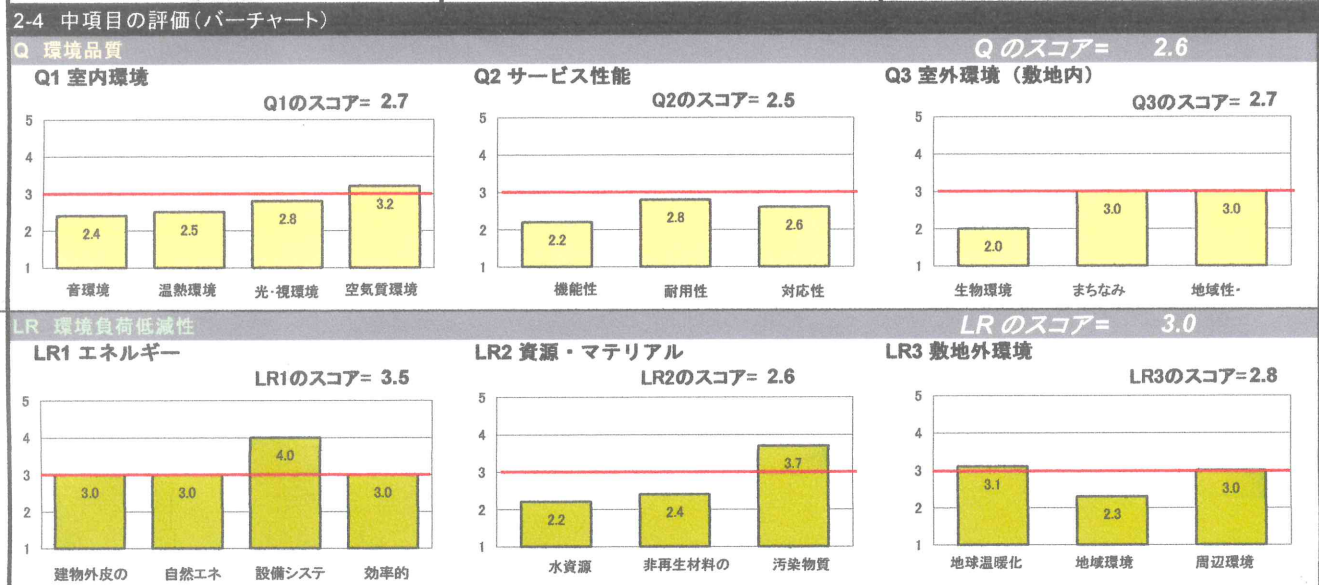
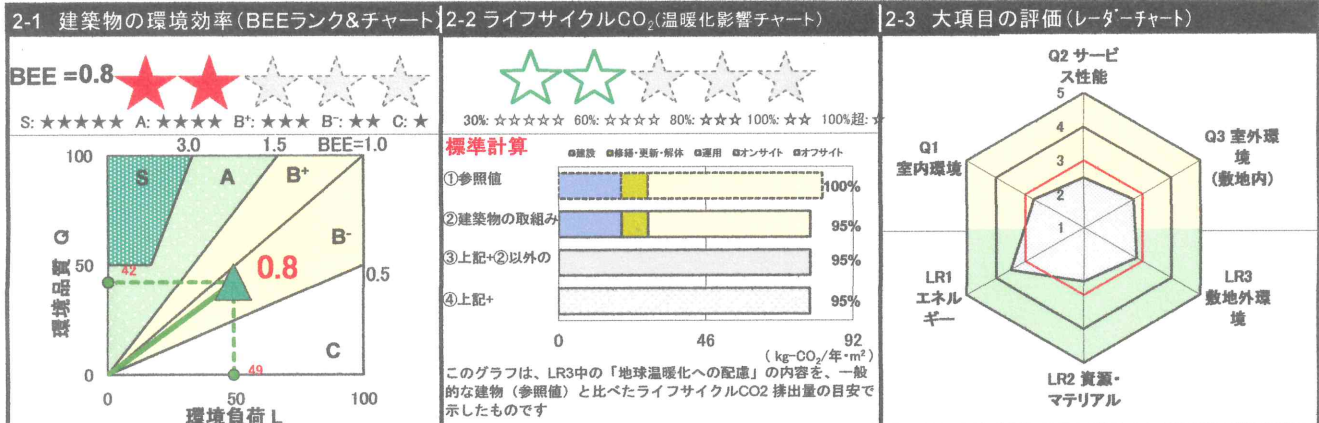


CASBEE®-建築(新築)

評価結果

■ 使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2021年SDGs対応版 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2021SDGs(v1.1)

1-1 建物概要			1-2 外観	
建物名称	(仮称)姫路市福中町 計画	階数		
建設地	兵庫県姫路市福中町52番、53番、54番	構造		
用途地域	商業地域	平均居住人員		
地域区分	6地域	年間使用時間		
建物用途	集合住宅	評価の段階		
竣工年	2025年2月 予定	評価の実施日		
敷地面積	911 m ²	作成者		
建築面積	371 m ²	確認日		
延床面積	4,023 m ²	確認者		



3 設計上の配慮事項		
総合 建物全体の一次エネルギー消費量が省エネ基準を満たすようにし、CO ₂ 排出量の低減に努めた。		その他 特になし。
Q1 室内環境 居室面積の1/6以上の開閉可能な窓を確保し、換気性能の向上に努めた。	Q2 サービス性能 空調・給水配管の主要な用途上位3種のうち2種類を耐用年数の長い性能のものにして、設備の耐久性向上に努めた。	Q3 室外環境 (敷地内) 特になし。
LR1 エネルギー BEI=1.00以下を予定しており、環境に配慮した。	LR2 資源・マテリアル 特になし。	LR3 敷地外環境 ライフサイクルCO ₂ 排出量を抑制し、地球温暖化への配慮を行った。

■ CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)

■ Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)

■ 「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと■ 評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される